

第一編
自然

第一章 地理

第一節 勝山町の自然的な位置と特徴

一 九州の中の位置と特徴

勝山町は、明治二十二年の町村制施行に伴って成立した京都郡諫山村、黒田村、久保村の三村が昭和三十年に合併して誕生した町で、人口は七一六三人、面積三三・九四平方¹⁾。(平成十六年四月現在)である。町名は勝山神社(享保九年(一七二四)創建)に由来する。肥沃な水田地帯で生産される勝山米が有名であり、昭和五十年ころまでは農林業を主体とした第一次産業が多くを占めていたが、昭和五十五年以降は第一次産業の減少とともに第三次産業が増加してきている。

町内には史跡や文化財、文化施設が数多く残っており、国史跡である御所ヶ谷神籠石、橘塚古墳、および綾塚古墳や、県史跡である菩提庵寺跡、扇八幡古墳が当時の古の姿を偲ばせる。また、大原八幡神社、黒田神社などの神社も多く、この地域の人々のあつい信仰心をうかがい知ることができる。

口絵(北部九州概観図)は、地球観測衛星 LANDSAT (ラン

ドサット)によって二〇〇一年四月十九日に観測された衛星データに、地名などを加筆したものである。この図を参照して、九州の中の勝山町とその周辺を広域的に見てみよう。九州の北東部に位置している勝山町は、古代以来、福岡県東部に位置する、面積一九七・七二平方²⁾の京都郡に属する(ただし、江戸時代から明治期は矢山村を除く)。京都郡は勝山町、荊田町、犀川町、豊津町の四つの町からなり、東に行橋市、南および西に田川郡、北に北九州市が隣接している。ミヤコの名は、『日本書紀』によれば、景行天皇が豊前国の長峽(ながお)県の行宮に在したことに因んでいとされる。

京都郡の東に位置する行橋市は京都郡から分立した市であり、勝山町東部からこの行橋市にかけて京築低地(行橋平野)が広がっている。この低地を挟んで、関門海峡から伊代灘までの、福岡県、山口県と大分県の国東半島に囲まれた周防灘に至る。この周防灘沿岸には、京築低地を含む比較的規模の大きな豊前平野が広がる。周防灘は瀬戸内海最西部の海域で、日本海、太平洋、瀬戸内海からの三つの潮流が交じり合うため、栄養が高く、豊かな生態系に恵まれている。また、穏やかな内海であることから、海上空港である新北九州空港(二〇〇六年三月開港予定)が現在(平成十七年五月現在)建設中である。

次に南部方面へ目を向けてみることにする。南部の田川郡を抜けると、福岡県と大分県の県境に位置する英彦山(標高約一

二〇〇(北)の山塊が南北約三・五(北)、東西約五(北)に広がっている。南岳(標高一二〇〇(北))、および中岳、北岳(ともに標高一九〇(北)前後)の三峰からなる英彦山からの眺望は、由布岳や九重連山などを望むことができる。一帯は国定公園に指定されており、樹齢一二〇〇年と言われる国の天然記念物である鬼杉をはじめ、杉の巨木が林立するほか、標高約一〇〇〇(北)より上はブナ林が多く植生しており、豊かな自然に恵まれた山である。古くから吉野、熊野と並ぶ三大修験道の霊場として長い歴史があり、山中にある坊舎の数は三八〇〇にも上った。また、神話と伝説の舞台としても有名である。御祭神が天照大神の御子、天忍穗耳命(あめのおしほみのみこと)であることから「日の子の山」、即ち「日子山」と呼ばれたことに英彦山の名前の由来があるとされる。

西部方面へ目を向けてみると、勝山町から福岡市へは、まず田川市を含む田川盆地、飯塚市を含む飯塚盆地の二つの盆地帯を挟み、三郡山地を経て、福岡平野にある福岡市へと至る。田川盆地、飯塚盆地を含む筑豊平野には一級河川である遠賀川が流れており、響灘へと注ぐ。その流域面積は一〇二六平方(北)で、この流域内での人口密度は九州で一番多い。馬見山の山腹、海拔九〇〇(北)余りにある滝を源流とするこの川の総延長は六一(北)(九州で十一番目の長さ)で、上流から河口域の平野部には住宅地や農地などが広がっている。石炭産業全盛期には川

が汚染された時期もあったが、今ではかつてのように鮭が遡上する南限の河川として人々に親しまれ、その流域内には、北九州国定公園と耶馬日田英彦山国定公園の二つの国定公園が指定されるなど、自然環境が多く残っている。この遠賀川は、郡名であった「岡縣(おかのあがた)」の岡が変化した「遠賀」を用いた河川名であるが、一時期は郡名が「御牧郡」に変わったことから、「御牧川(おまきがわ)」と呼ばれていたこともあった。

勝山町から各市までの距離を見てみると、勝山町(勝山町役場、北緯三三度四一分五五秒、東経一三〇度五五分一三秒付近)から福岡市(福岡市役所、北緯三三度三五分二四秒、東経一三〇度二四分三秒付近)までの直線距離は、平成十四年改正の世界測地系で約四九・七(北)となる。同様に、北九州市(北九州市役所、北緯三三度五三分二秒、東経一三〇度五二分三〇秒付近)との直線距離は約二一・〇(北)である。これらに比べ、勝山町の東に接する行橋市(行橋市役所、北緯三三度四三分四五秒、東経一三〇度五八分五八秒付近)との直線距離は約六・七(北)と非常に近く、この行橋市と勝山町は国道二〇一号线によって繋がっている。

二 勝山町とその周辺

勝山町は、東は行橋市、西は田川郡香春町、南は犀川町、北